



Z125PRO BACK STEP KIT 取扱説明書 EG650-BR1-A4, AA

適用機種：Z125PRO (BR125H)

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

- 販売店様へ この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
- お客様へ この取扱・取付説明書は、必ず保管してください。

安全上の注意事項

必ず取扱説明書に書かれていることを厳守して作業を行なって下さい。



警告

**以下に記されている事項を無視して、誤った取扱をすると、
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

1. 製品包装のビニール袋は、子供や幼児がかぶったり吸い込んだりしないよう、手の届かないところに片付けるか、廃棄処分すること。(窒息の危険があります。)
2. 各取付ボルト及びナットは、規定トルクを厳守し、締め付けること。
(ボルト及びナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等によって怪我や、死亡事故につながる恐れがあります。)
3. エンジンを始動する場合、換気の良い場所で行うこと。(排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
4. エンジン回転中や停止後しばらくの間は、マフラー及び車体は高温になっています。
 - ・絶対に近くにガソリンなどの危険物や、燃えやすい布などを置かないこと。(火災の原因になります。)
 - ・絶対に人や動物などが触れない場所にとめ、触らないようにすること。(火傷の原因になります。)
5. 本製品を取付けした場合、純正からポジションが異なるためハンドリングが変わる可能性があります。
慣れるまでは十分に慣らし運転で安全運転を心掛けて下さい。(事故の原因になります。)
6. 法定速度を守り安全運転をすること。(転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。)
7. 本書は、国家検定整備士資格を持った方を対象にしています。整備士資格をお持ちでない方は、
信頼のおけるお店に取り付けを依頼して下さい。



注意

**以下に記されている事項を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が
想定される内容及び、物的障害の発生が想定される内容を示します。**

1. 指定車種以外の装着は行わないこと。(製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。)
2. 製品を分解、加工、改造をしないこと。(製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。)
3. エンジンが冷えてから作業をすること。(エンジンが熱い状態で作業をすると火傷の原因になります。)
4. 水平な場所で、メンテナンススタンドなどを使って車体を安定させてから作業を行うこと。
(作業中オートバイが倒れて怪我をする恐れがあります。)
5. 自動車などへ車両の積込みを行う際に、本製品にロープやタイダウンなどを引っ掛けて固定しないで
下さい。(本製品が破損する原因になります。)
6. 取付け作業する際には怪我防止のため、作業手袋を着用して作業を行って下さい。
(バリ、エッジ部で怪我に繋がる恐れがあります。)
7. 取付け後は約100km程走行したら必ず各部を点検し、ボルト類の増し締めを行って下さい。
その後は約500km毎に定期点検を行い、ボルト類の増し締めを行って下さい。
(作業を怠ると予期せぬ不具合や事故の原因になります。)

《本製品の取り付けについて》

本説明書に記載されていること以外に関しては車両のサービスマニュアルを参考にして作業を行ってください。
また、取り外した部品に関しては、元に戻す際に必要になりますので大切に保管して下さい。

※各ネジ部には、緩み防止の為、ネジロック剤を適量塗布することを推奨します。

●左側（シフトペダル側）

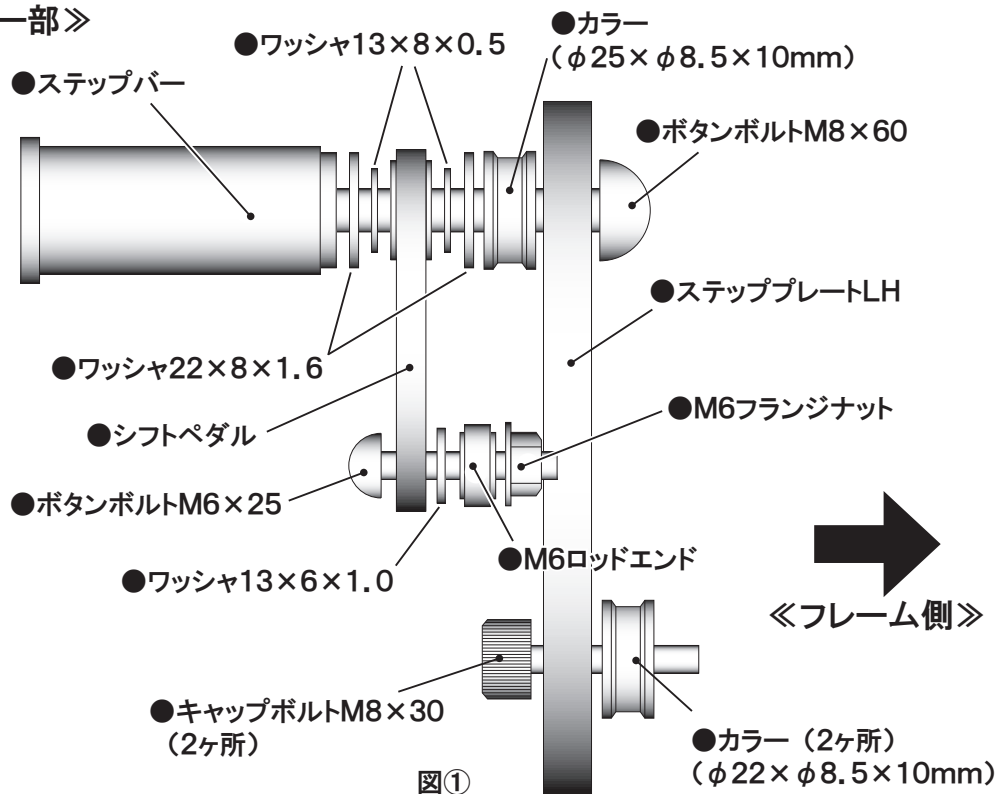
- ① 純正ステッププレート部（2ヶ所）、チェンジアーム部のボルトを取り外して純正ステップを取り外します。（写真①）
- ② 取り外した純正ステップのチェンジアーム部のラバーをずらして割ピンを外してチェンジアーム単体になります。（写真②、③）



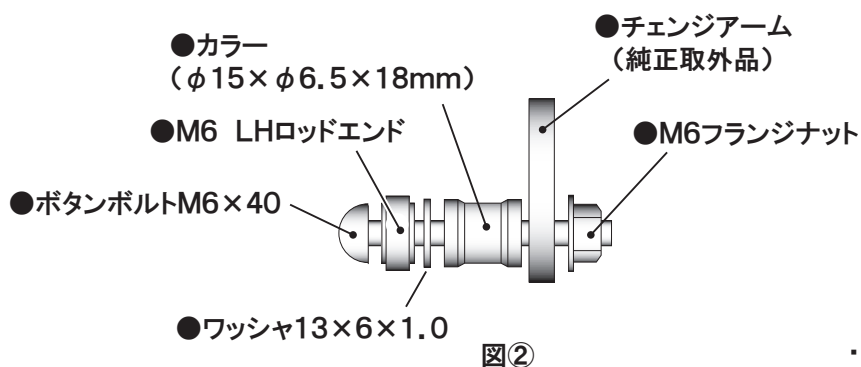
- ③ バックステップを図①、図②のように取付けします。

※予め組み込まれている部品は仮組みとなっております。取付けする際には必ず、全てのボルト、ナットの締め付け確認を行ってください。

《ステップバー部》



《チェンジアーム部》



・フロントスプロケットカバーにある位置合わせマークにチェンジアームの切欠き部を合わせます。

《シフトペダルの位置調整》

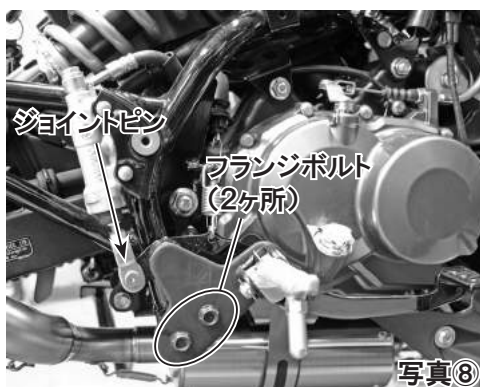
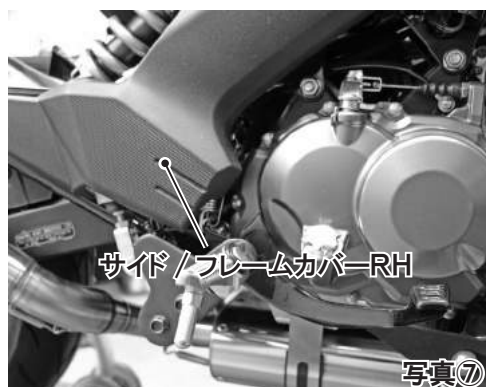


- ・ M6ナット、M6ナットLHを緩めてシフトロッドを回すことで位置調整出来ます。シフトロッドの調整では足りない場合はチェンジアーム側で調整しますが、純正の合わせ位置からずらし過ぎるとシフトフィーリングが悪くなりますのでご注意ください。



●右側（ブレーキペダル側）

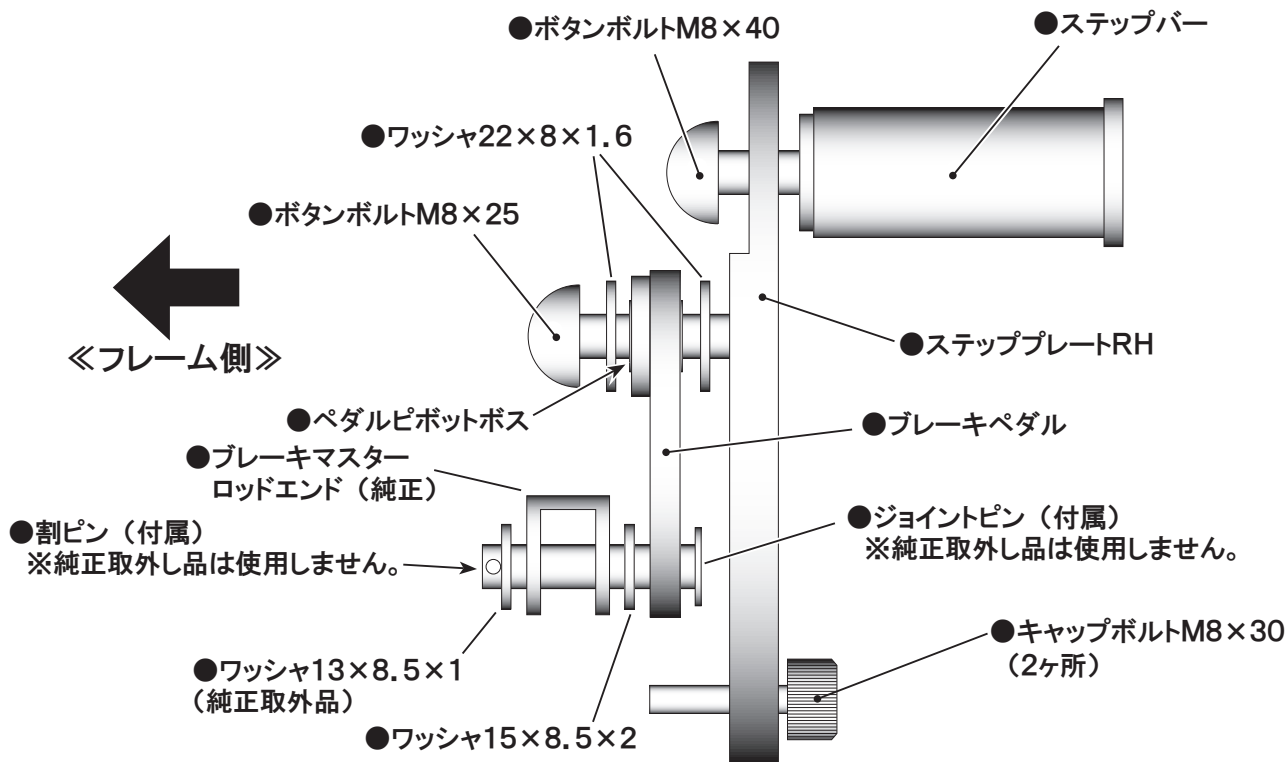
- ①サイド / フレームカバーRHを取り外します。（写真⑦）
- ②純正ステッププレート部（2ヶ所）、マスターシリンダー下部のジョイントピンを取り外して純正ステップを取り外します。（写真⑧）（※ブレーキランプスイッチスプリングは使用しますが、リターンスプリングは使用しませんので大切に保管して下さい。（写真⑨））



- ③バックステップを図③のように取付けします。

※予め組み込まれている部品は仮組みとなっております。取付ける際には必ず、全てのボルト、ナットの締め付け確認を行って下さい。

《RH側》



図③

④ブレーキマスターシリンダー下部は写真⑩のように、組み立てます。
このとき、割りピンとジョイントピンは純正流用せず、付属の新品を使用し
割りピンが入る側のワッシャのみ純正流用して下さい。

⑤ブレーキスイッチスプリングは写真⑪のように取付けます。

●ポジションの調整をして、ペダル位置調整をしておきます。
→調整方法は純正と同じです。

※使用するマフラーによっては、ステップバーが近くなってしまう。
純正及び当社製マフラー以外では、取り付け未確認となっておりますので
ご注意下さい。

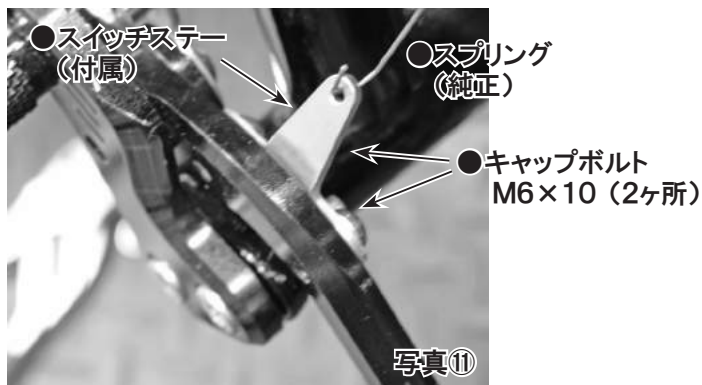
●割りピン
(付属)

○ジョイントピン
(付属)

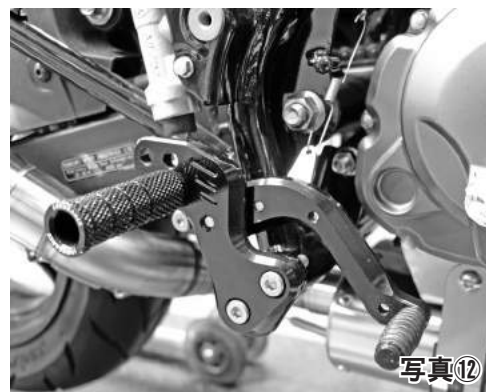
●ワッシャ
(純正取外品)

○ワッシャ (付属)

写真⑩



写真⑪

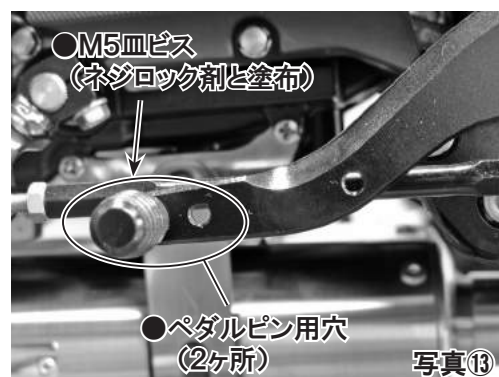


写真⑫

《ペダルピンの位置調整について》

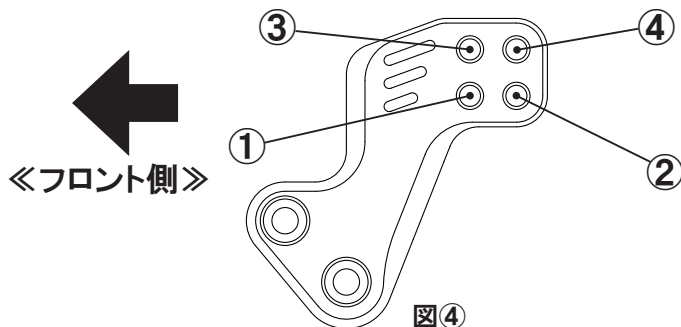
ペダルピン用取付け穴が2ヶ所開いておりますので、
好みの位置で固定して下さい。

※ネジ部には必ずネジロック剤を塗布して固定して下さい。



写真⑬

●ポジション位置 (LH側)



図④

- ポジション①
STD比：0mmアップ、100mmバック
- ポジション②
STD比：0mmアップ、115mmバック
- ポジション③
STD比：15mmアップ、100mmバック
- ポジション④
STD比：15mmアップ、115mmバック

《規定トルクについて》

- ・ステッププレート取付けボルト (M8キャップボルト) . . . 25 N・m (2.5 kgf・m)
- ・M6フランジボルト、ナット . . . 12 N・m (1.2 kgf・m)
- ・M6ボタンボルト、M6キャップボルト . . . 10 N・m (1.0 kgf・m)
- ・M8ボタンボルト . . . 22 N・m (2.2 kgf・m)
- ・M5皿ビス . . . 5.2 N・m (0.52 kgf・m)

※注意※

1. 本製品のパーツリストをもとに部品をご確認してから製品の取付をお願いします。
2. 取付・調整が終了したら、各部分のボルト・ナットの締め忘れが無い様にご注意下さい。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※当社の取り扱い説明書等、十分ご確認の上ご使用下さい。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市大字山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625